



星に願いを

みんなの願いが叶いますように

24・7・3(水)

西地区子育て支援センター

この日は「七夕会」を開催し、いつもの支援センターとは少し姿を変え、七夕の装飾いっぱいであそびましたたくさんの親子を迎えました。

親子で一緒に七夕にちなんだ歌を歌ったり、この日のために職員が心を込めて用意した星の車に乗ったり、いつもと違う支援センターでの時間にたくさんの親子の笑顔が広がりました。最後に、職員から記念のプレゼントをもらった子どもたちの笑顔は、夜空を照らすお星様よりも輝いていました。



子どもから子どもへ
リユースの和

24・7・8(月)

西地区子育て支援センター

市内の子育て世帯からいただいた声を反映し、津島市初の「こども服リユース会」が開催されました。

不要となったこども服、約800着が回収され、1週間かけて必要とする方々へお譲りしました。多くの親子が会場を訪れ、各々サイズやデザインが合うこども服を選んでいました。

地球にもお財布にも優しいこども服のリユース。捨てられてしまうところだったこども服は、次の子どもたちに笑顔で迎え入れられました。



Games Wide Open!
花ひらけ夢ひらけ

24・7・10(水)

市立東小学校

「スポーツ×SDGs」をテーマに国際理解出前授業が開かれました。ゲストとして、スコットランドで活躍するプロラグビー選手の忽那健太氏と、アフガニスタン出身の空手愛好家サダット氏が招かれ、講演を行いました。

夢の描き方やアフガニスタン文化の紹介のほか、ラグビーと空手の体験も実施し、児童たちにとって大変貴重な経験となりました。



看護学生としての
新しい自分

24・7・23(火)

市立看護専門学校

令和6年度学校見学会が開催され、看護職に関心を持つ学生や社会人ら15人が参加しました。

見学会では入学案内や学校の教育内容の説明がなされたほか、新生児へのミルクの与え方などの模擬授業や看護技術体験、校舎内の案内、在校生との対談会が行われました。

参加者はいずれの内容にも真剣に、時に講師らのユーモアに笑みを見せながら、看護学生として学問や実習に励む未来のイメージを膨らませました。





尾張津島天王祭

7月27日(土)・28日(日)

津島神社の祭礼である尾張津島天王祭が今年も開催されました。

尾張津島天王祭は600年近く前から行われており、長い歴史と伝統を持った由緒ある祭りです。宵祭でのまきわら船が水面を照らしながら悠々と漕ぎまわる姿や、朝祭での豪華絢爛な車楽舟が車屋一行によって動かされる姿は、多くの来場者を感動に包み込みました。



発行

津島市長公室シティプロモーション課 〒496-8686 愛知県津島市立込町2-21 ☎24-1111(代表)
ホームページから施設の所在地・電話番号が確認できます。 ☎55-9584(ダイヤル)

🌐 <https://www.city.tsushima.lg.jp>

「市政のひろば」にご自身の写真が載っている場合、お申し出いただければ差し上げます。